

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2025年2月22日 No.88

第2回JR東労組地方ローカル線会議開催!



2月21日日本部会議室において「第2回JR東労組地方ローカル線会議」を開催しました。

仙台地本での陸羽東線早期復旧を求めて沿線住民でつくる団体「りくとうサポーターズ」と東北本部へ1万7919筆の署名を提出してきた取り組みや、公民館でのイベントと活動報告会の開催、盛岡地本での地域連帯づくりの取り組み、久留里線（久留里・上総亀山間）の現状と課題などが出されました。

また、豪雨災害によって陸羽東線（新庄・鳴子温泉）、奥羽本線（新庄・院内）で運転見合わせ、陸羽西線トンネル工事による運休によって、仕事がないことは本当に辛いことで、賃金も減少し生活にも直結している現実を共有しました。

昨年、盛岡地本で旅のプレゼントを開催し、参加された方々から大変喜ばれました。しかし、地方ローカル線が廃止されていくと旅のプレゼントも開催できなくなってしまうという危機感が生じ、ご利用いただいた方々の笑顔を残すためにも地方ローカル線を残す取り組みは重要だと再認識することができました。

地方ローカル線を守るために私たちは何ができるのか、鉄道・地域をどのように活性化させていくかを利用者・地域のみなさんと共に考えていくことの重要性、議員を含めた広範な連帯づくりを地道につくり出していく必要性を確認しました。

当事者意識を持って、地域の活性化と仲間の雇用を守るために、ローカル線問題について向き合っていこう!